

ミライエ

観音寺の輝く未来へ
市議会の動きをわかりやすくお伝えします



新庁舎完成！新しい議場がこう変わる

27年度予算が決まる 新規事業がスタート
中国銀行旧観音寺支店の有効活用を求める請願書を採択
一般質問から見える市の課題



検索

観音寺市議会

27年度予算決まる

一般会計261億6千万円(前年度比31億2千万円減)

今年の主な事業

災害に強い公共施設を整備

- 飲料水兼用耐震性貯水槽整備 5,688万円
容量60m³の貯水槽を庁舎敷地内に設置
- 市道橋落橋防止対策 4,275万円
震災によるライフラインの途絶を避けるため、重要橋梁の橋桁の落下防止対策を行う



▲JRと交差する坂本跨線橋

- 常磐地区排水対策 2,518万円
常磐地区の農業用排水路を整備し、浸水被害の防止・軽減を図る
ボックスカルバート(幅3.0m、深さ1.5m)を設置
上部は道路(幅4m)として活用する計画

減災対策の充実

- 耐震シェルター設置補助 200万円【県内初】
地震災害から居住者の生命を守るための設備
補助上限20万円(費用の5分の4以内)
耐震診断(上限9万円補助)の判定結果で、シェルター設置の補助
- 同報系デジタル防災行政無線整備 2億5,060万円
災害や避難等の情報を市内全域に伝達するための基地局と屋外スピーカーなどの整備(平成28年度運用開始)

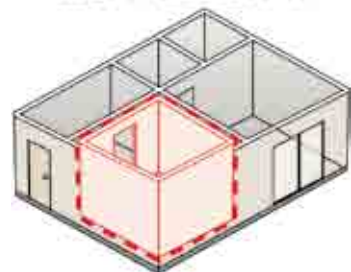
定住(移住)者への支援

- 空き家対策の拡充 1,056万円
空き家のリフォームを援助し、空き家バンクの利用促進を図る
リフォーム事業費の1/2補助(限度額50万円⇒100万円)
不要物撤去費用の1/2(限度額5万円⇒10万円)

定例会が、3日から27日までの25日間の会期で開かれた。
一般質問は、10日に代表(6人)、11日に個人(8人)が市政について質した。
議案については、条例関係31件、その他3件は各常任委員会に、新年度予算等18件を予算審査特別委員会に付託し審議した。これらの議案及び議員提案議案3件は、最終日に原案どおり可決された。
また、請願については、附帯意見を含めて採択となった。

耐震シェルター

●部屋の中に部屋を造るタイプ



●ベッドを囲むタイプ



▲耐震シェルターのイメージ(四国新聞提供)



▲防災行政無線屋外スピーカー

人口減少・少子化の克服

- 大野原・高室小学校の改修 1億2,999万円
内装・設備等の全面改修で教育環境を充実
- 小中学校へ学校司書配置 742万円
小学校3人、中学校2人配置し、読書教育の推進をはかる
- 就学前児童へ商品券支給 2,616万円（平成26年度からの繰越）
子ども一人当たり7,000円相当の元気地域商品券を支給



にぎわいの創出

- 市元気地域商品券発行補助 9,080万円（平成26年度からの繰越）
国の「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用し、総額4億8千万円（20%のプレミアム付）の商品券発行
- 新市民会館建設 14億7,350万円（全体事業費約67億円）
平成29年4月オープン予定
大ホール1,200席、小ホール334席



▲新市民会館完成予想図



▲基礎工事中の建築現場（3月段階）

三つの園を新設幼稚園に統合



▲柞田幼稚園



▲豊田幼稚園



▲一ノ谷幼稚園

- 用地取得、土質調査委託費として 5,953万円
市内南部の柞田・豊田・一ノ谷幼稚園を統合し、新設園として計画。
平成31年度に現在の柞田幼稚園に隣接した場所へ開園予定。

主な賛成意見

- ♣統合する事で施設が充実される。現在の一ノ谷は園庭が狭く豊田・柞田の園舎は老朽化し、耐震補強もされていない。
- ♣問題点はあるが、これから地域の声を聞いていけばよい。

主な反対意見

- ♣統合される幼稚園に関係する地域の保護者、住民の声を聞いていない段階で、予算計上するのは順番が違う。
- ♣開園までまだ4年あり、性急に進めなくてもよいのではないか。

中国銀行旧観音寺支店の有効活用を求める請願書を採択

提出者

観音寺商店街連合会、観音寺南公民館区自治連絡協議会など他3団体

請願内容

観音寺商店街連合会が市に寄付する土地建物を、公民館、地域イベントなどに活用できる施設として保存・活用を求める。



▲中国銀行旧観音寺支店

主な賛成意見

- ♣現在の南公民館は老朽化している。代替地として受けるべき。
- ♣地元で十分議論して出された請願なので尊重すべき。

主な反対意見

- ♣市補助金を受けている団体が、市に寄附行為をする事は問題と考える。
- ♣耐震を含め改修費について不透明など審査が不十分なままでの採択は、すべきでない。

附帯意見を含め採択（賛成12人、反対7人）

附帯意見：南公民館の代替地として利用すべき。

既存建物の存続・撤去は市当局と市議会が決定する。

議会基本条例を改正

- 平成21年に制定した基本条例（平成24年一部改正）を1年間かけて議員間で議論し、より市民に分かりやすく開かれた議会とするために改正。

主な改正点

- 条例の見直し条項
現行「市議会議員選挙後に見直す」に「随時検討する」を加えることで、常に状況に対応した条例とする。
- 広聴に関する条項
新たに第6条「議会は市民の多様な意見を把握するため、市民との意見交換の場を多様に設ける。」を加えた。今まで以上に、「広聴」を意識した議会とするため。

臨時議会の概要

（2月16日招集、即日採決）

新庁舎建設工事に係る変更契約2件は原案通り可決し、専決処分1件を承認

主な内容

建築主体工事 21億1,260万円を5,273万4,240円増額

【変更理由】地盤改良工事の施工増及び建築資材・労務単価の高騰

機械設備工事 5億2,437万円を149万5,800円増額

【変更理由】労務単価の高騰



立石 隆男
民政クラブ

新庁舎と公共施設の 適正化

答 弁

市民にわかりやすく、やさしい庁舎
設置目的や利用状況を勘案し、
分析する

【質問】 本年5月に開庁する新庁舎における市民サービスをどのように考えているのか。

小学校の統合や人口減少化により、空いた公共施設は増加傾向である。今後の公共施設計画をどう考えているか。施設の分析はどのように考えているのかを伺う。

【答弁】 新庁舎は、市民の利用頻度の高い窓口業務を一階に集約する。証明書をまとめて発行する証明書発行センターも設置する。また、総合案内を増員し、来庁者への対応を充実させる。案内板の整備や窓口番号化など、市民に分かりやすく、やさしい施設にする。

現在、公共施設等総合管理計画を策定中である。この計画を基本に、施設の多機能化や未利用施設撤去、施設の転用や長寿命化の実施などで、市全体の公共施設の適正化をはかりたい。

適正化の推進は、設置目的や利用状況を勘案し、整備中の施設カルテをもとに、分析する。



▲市役所新庁舎



諫問 茂会
友 志

貧困家庭への支援は？

答 弁

貧困対策の推進に努めていく

【質問】 日本では、子どもの6人に一人が貧困生活を送っていると言われている。貧困生活を送っている子どもたちの59パーセントに健康や精神状態に悪影響を与えており、不登校や引きこもりにつながっている。子どもたちの貧困の状態と貧困家庭にどのような支援をしているのか。

【答弁】 子どもたちが健やかに育成される環境を整備し、本市の状況に応じた子どもの貧困対策の推進に努めていきたいと考えている。

今後の学校施設の整備は？

答 弁

改修や建て替えなどを考慮しながら検討したい

【質問】 杵田幼稚園、豊田幼稚園、一ノ谷幼稚園、豊浜小学校も老朽化が進んでおり、統合するという話も含め、建て替えの対象になっているものと思う。今後の学校建て替え、教育環境・保育施設を改良する計画は。

【答弁】 大規模改修や建て替えなどを考慮しながら検討したいと考えている。



五味 伸亮
立 志

周辺市と具体的な連携を！

答 弁

実施可能な事業に取り組む。

【質問】 地方の衰退が進む中、周辺市との連携強化は大きな魅力である。三豊市、四国中央市、三好市などと、交通や主要インフラ整備、観光など、具体的な共同事業を練る段階に来ていると思うが、考えを伺う。

【答弁】 周辺市とさまざまな分野において協力をして取り組んでいるところだが、それぞれの市の特性や事情を勘案しつつ、実施可能な事業に取り組んでいきたい。

こども未来館整備を提案

答 弁

素晴らしいが、現在、計画はない。

【質問】 視察先のこども未来館は、若い親子が多く利用し、子どもの発想や発達に魅力的な屋内遊具や玩具の設置をするともに、高齢者へも開放しており、誰もが利用できる施設であった。若い方からも整備を望む声が聴かれる。こども未来館の整備提案について伺う。

【答弁】 こども未来館は、素晴らしい機能を備えた大変良い施設だと思う。市としては育児相談や交流の場としての事業実施、放課後児童クラブの運営はしているが、複合的に機能を兼ね備えた、こども未来館の建設は、現在のところ計画はない。



安藤 忠明
公明 党

生命を守る耐震シェルター

答 弁

設置補助を新年度から実施

【質問】南海トラフ巨大地震時の本市の被害状況について。次に生命を守る家庭用シェルターとは、どのようなものなのか。

【答弁】本市は県内で最南端に位置し、南海トラフに近いために県内最大の震度6強から7と予測されている。予想倒壊家屋数は5100棟であり、それに伴う死者数は320人に上り、県内最大の被害予測となっている。家庭用シェルターは、建物が倒壊しても、逃げ込む事で身の安全と大切な命を守る事を目的とした製品である。タイプとしては、高さ120センチの立体形の半畳タイプ、高さ150センチの耐震ベッドとして使用できる一畳タイプの2種類の設置型、そして現地でパネルを部屋の内側から床壁、天井などを組み立てるタイプの3種類があり、価格としては設置型で20万円から30万円、室内組立型で50万円から200万円である。

本市としても家具類の転倒防止対策を含め、耐震シェルターの設置補助を追加して新年度から実施する。



篠原 重寿
社会 民主党

市職員の職場環境整備を求める

答 弁

市民ニーズに応えられる人員を確保

【質問】合併から10年を経て、住民サービスの最先端で働く市職員の働き方を検証すべきと考える。労働安全衛生法は、雇用者側に、職員の職場環境の整備を求めている。

①合併時と現在の職員数の現状および、人件費の動向。

②来年度の退職予定者数と採用への考え方。③今後の市職員構成について、考え方を伺う。

【答弁】①合併時640人に対し、平成26年4月時点で443人と197人減員。人件費は、平成18年度決算と25年度決算の比較で11億5、200万円を削減。

②来年度の退職予定者数は33人であり、採用は、地方分権による新業務、多様な市民ニーズに的確に応えるため、職種ごとに必要な人員を確保する。

③職員構成は、特定の年代に偏らないよう、行政として必要な人員と職種について、計画的に採用し、持続可能な組織を維持構築する。



▲市民サービスの拠点となる新庁舎



藤田 均
日本 共産党

介護保険料はどうなる

答 弁

保険料は5、000円に増額

【質問】要支援1・2の「訪問」・「通所」介護が、介護予防給付から地域支援事業に移行し、サービスの担い手が「資格を持たないボランティア」などの多様な担い手になるが、確保できるのか。今後の保険料額を伺う。市の減免を求める。

【答弁】現在の訪問・通所介護は212人と251人である。ボランティアの確保は、大きな課題があり難しい問題である。新保険料は、基準月額で300円上がり5、000円になる。

コメの補助金がなくなる個人・家族農業者はどうなる

答 弁

交付金を受けられる認定取得や組織化を推進する

【質問】コメの補助金・交付金が廃止される個人・家族農業者への支援は今後どうなる。

【答弁】観音寺の農家数は3、559戸。ゲタやナラシ対策交付金を受けられる認定農業者は344人・集落営農は13件・認定新規就農者数は8人である。市は国の制度の周知徹底を図り、認定取得や集落営農への組織化を推進していく。県の各種事業の有効利用を促し、「国の制度変化」を少しでも緩和できるよう取り組んでいく。



大平 直昭

観音寺子どもの夢事業の概要は？

答 弁 子どもたちに本物の文化体験などの機会を与える

【質問】 新年度から新たに行うこの事業に期待しているが、事業の概要を伺う。

【答 弁】 幼稚園、小学校、中学校を事業主体とし、一流の講師を招いて子どもたちに本物の文化体験などの豊かな感性と創造性を育む機会を与えていく。「柴川清」教育振興基金を活用する（予算200万円、1事業ごとに50万円が上限）校種や地域性を考慮しながら、毎年、数校（園）に割り当てる。

ボランティア活動推進のために、HP・広報紙の活用を！

答 弁 啓発や推進に繋がられるよう活用を検討する

【質問】 ボランティア活動を推進するため、市のホームページや広報紙を活用してはどうかと考えるがいかがが。

【答 弁】 市のホームページについては、ボランティアセンターを設置する観音寺市社会福祉協議会のホームページとリンクして、募集・登録など、さまざまな情報が入手できるよう検討していく。また、市の広報紙も啓発や推進につなげられるよう活用を検討していく。

ボランティアセンター



☎25-7773



伊丹 準二

合併後10年を迎えて

答 弁 補助の是正を検討

【質問】 合併後10年を迎えて、新市の均衡ある市民対応はできているか。

【答 弁】 生活全般の料金体系は統一されてきた。自治会への補助など差が残っているものもあり引き続き検討する。

新市民会館の利用目標

答 弁 開館準備実行委員会で議論

【質問】 新市民会館の利用目標を50%としているが、市民の文化活動の拠点として考え、100%の利用率を目指すべきではないか。

【答 弁】 市民中心の利用を基本としている。開館準備実行委員会等で議論を深めていきたい。

地方創生元年として

答 弁 総合戦略を策定し、具体的に展開

【質問】 政府は、地方創生元年として積極的な取り組みを期待しており、本市の対応も今後の5年を左右するものと位置づけ積極的に取り組むべきと思うが。

【答 弁】 主に新年度での対応を考えている。27年度は、政府の経済対策補正としてプレミアム付き商品券の発行の補助を予定している。

今後5年間の活動を左右する年と位置づけ、地域特性を活かした総合戦略を策定し、具体的に展開していく。



安藤 康次

災害に対する新たな対応策

答 弁 対策工法が決定予定

【質問】 県は、「地震・津波対策海岸堤防等整備計画」を公表した。一の谷川の河口部を「最優先箇所」としているが概略を伺う。

【答 弁】 本計画において、港橋から昭和橋までの約500mの左右岸が、最優先箇所として位置付けられており、県は今年度、既にボーリングなどの調査業務の発注準備をしており、来年度中には対策工法が決定することである。

定住（移住）の促進施策

答 弁 定住人口の増加に向けて取り組んでいる

【質問】 人口減少を本気で止めようとするのであれば、他の自治体との差別化を図るなど、思い切った施策が必要と考えるが。

【答 弁】 居住地を選ぶにあたっては、雇用の確保とあわせ、住むことに魅力があるかどうか大きなポイントになる。本市では、空き家バンク登録家屋に対するリフォーム補助や耐震化工事、耐震シエルトの設置を助成するなどの住宅支援、中学校卒業までの医療費無料化や就学前第2子以降の保育料無料化などの子育て支援、新規就農者に対する支援をはじめ、婚活活動の支援など定住人口の増加に向けて取り組んでいる。



高橋 照雄

最大クラス津波発生時、観音寺小学校、幼稚園、保育所の避難マニュアルは？

答 弁 被害を想定し、校舎にとどまる

【質問】新しい防災マップ（最大クラスの津波による）では、観音寺小学校、幼稚園、保育所、立地付近は地震発生後10分未満に避難が困難とされる浸水深さ30cmの浸水が到達する。また、津波浸水想定深さ1mから2mとなっている。地震発生時の避難マニュアルを伺う。

【答 弁】避難マニュアルはそれぞれの立地条件を考慮して作成されている。特別教室棟の2階が幼稚園、保育所の一時避難場所と設定されている観音寺小学校では、通常の学校の避難マニュアルでは、地震がおさまれば校庭に避難することになっているが、耐震が整っている観音寺小学校では、津波の被害も想定し、そのまま校舎にとどまることになっている。また、5年生、6年生を2階に配置することにより、低学年や幼稚園児、保育園児が避難してきた場合には、誘導などの手伝いができるように配慮している。なお、幼稚園、保育所においては、定期的に小学校への避難訓練なども行っており、どちらもおおむね10分以内で避難を完了している。



▲観音寺小学校



大久保隆敏

萩原小学校舎跡地活用を提案

答 弁 地域の意向を伺い早期に方向性を定めたい

【質問】萩原地区は、11自治会がある。総会が毎年1月1日をおわきりに中旬までにすべて終了する。そこで、各自治会長にお願いをし、跡地活用についてアンケート調査にご協力いただいた。皆さんの貴重なご意見の中で最も要望が多かったのが、校舎を福祉施設に活用できないかであるが、市の考えを伺う。

【答 弁】跡地利用は、地域の活性化につながるが大切であり、校舎の再利用については、地域の意見を踏まえつつ、地域自らの利活用だけでなく、新規雇用を生み出す場や、福祉の場としての利用も選択肢として、検討し、なるべく早期に方向性を定めたい。



▲閉校した萩原小学校



井下 尊義

競争見積もり中止の理由は？

答 弁 チェック体制を強化し、再発防止

【質問】3月3日の四国新聞に書類の配布ミスで競争見積もり中止という見出しがあった。見積もり用書類に単価の入った書類が紛れ込み公正な競争ができないと判断したという内容だった。

前回、副市長より、清掃業務に関して、入札等の徹底や、仕様の内容の審議をする審査委員会を庁内でわざわざ立ち上げているとのことだったが、なぜこのようになったのか。

また、市内の小中学校の窓ガラスの清掃委託での事業などに影響はないのか。

【答 弁】人的なミスであり、あつてはならないことである。

今後は複数の人間で確認を行うなどチェック体制を強化することにより、ミスの再発を防止したい。

また、今年3月までの委託は困難となったので、4月以降の早い時期に業務の委託ができるよう準備を進めていきたい。





石山 秀和

マイナンバー制度の準備は？

答 弁

平成28年1月から申請によりカード交付

社会保障、税、災害対策の分野で活用。今年10月から個人番号を通知し、漏洩や不正防止策は、特定個人情報保護委員会が指導監督。

選挙事務のあり方を質す

答 弁

投票用紙の交付機への装填と交付の二重ミス、「投票管理者用チェックリスト」を作成し再点検する。

昨年末の衆議院選挙での交付誤りは、有権者の皆さまに深くお詫びする。

三豊工業高校の跡地利用は？

答 弁

県の動向を見て検討

医療・介護分野での活用などの意見がある。県の動向を見守りつつ、要望や対応を検討する。

プレミアム付き商品券の発売は？

答 弁

本年8月頃を予定

20%のプレミアム。使用期間は6カ月。多くの市民に行き渡る方法として、往復ハガキでの引換販売で、混乱無く、安全に販売できる。



友枝 俊陽

着地型観光の発信は

答 弁

市民参画のビジョン策定が重要

【質問】地域が主体で、その地域でしか味わえない食や隠れた資源を組み合わせ、地場産業の盛り上がりにつなげていく着地型観光だが、本市での該当する事業や取り組みはあるか。観光協会や各種団体、市民との連携で地域の魅力・資源を活かした観光パッケージ作りやビジョン策定、近隣他市との連携したPRは考えているか。

【答 弁】昨年実施したアートセトウチ2014の、伊吹島にある四国八十八所の石仏を巡る「伊吹島ムスメ遍路」、観音寺の夜のまち歩き「よるしるべ」が該当する。瀬戸内芸術祭2016は地域特有の食材を用いた「食」をキーワードに芸術祭の実施を予定している。アートセトウチ2015も地域特有の「食」を織り交ぜたイベントを考えている。

平成28・29年度で観光ビジョンの策定を計画し、ワークショップを開催するなど市民が参画した観光ビジョンの策定に取り組む。また、観光協会との連携協力体制を強化するとともに、関係団体との連携も推進し、四国まんなか交流を行っている市との連携も推進しつつ、近隣他市との交流も努力していく。

掲載できなかった一般質問

(代表質問)

3月10日(火)

氏 名	質 問 件 名
立石 隆男 (民政クラブ)	●施政方針 ●平成27年度予算 ●地方創生 ●防災・減災 ●公共交通 ●産業の振興 ●道路整備 ●水道事業 ●教育行政
詫間 茂 (友志会)	●公民館、公的施設、自治公民館のトイレ ●道の駅「とよはま」 ●介護保険制度の改革 ●生活習慣病にかかる医療費 ●地方創生 ●国民健康保険未使用世帯への報奨制度 ●リスク教育 ●空き家対策
五味 伸亮 (立志会)	●施政方針 ●共生社会の確立 ●自治公民館を活用した地域コミュニティの再生 ●ふるさと納税 ●JR観音寺駅及び周辺整備 ●新市民会館建設工事 ●徳育教育
安藤 忠明 (公明党)	●施政方針 ●平成27年度予算 ●地方創生 ●市庁舎 ●プレミアム商品券 ●子育て支援 ●高額療養費
篠原 重寿 (社会民主党)	●施政方針 ●地方創生 ●地方交付税
藤田 均 (日本共産党)	●施政方針 ●医療保険への支援 ●特別支援教育支援委員の充実 ●本市のごみ処理計画 ●水道事業の将来 ●農業をしたい若者や定年退職者への就農支援

(個人質問)

3月11日(水)

氏 名	質 問 件 名
安藤 康次	●南部地区幼稚園建設事業 ●水道事業の広域化 ●自治基本条例の制定
高橋 照雄	●施政方針 ●財政 ●本市のまちづくり ●教育
大久保隆敏	●閉校後の萩原小学校、紀伊小学校の管理
井下 尊義	●平成24年度大野原支所清掃業務委託 ●平成26年度入札
石山 秀和	●地方創生戦略 ●新庁舎開庁イベント ●ふるさと納税 ●今後の道路・橋梁の点検、整備 ●高校生等奨学給付金制度 ●薬物対策 ●介護報酬改定と人材確保
友枝 俊陽	●高等職業訓練促進給付金等事業 ●子育て相談 ●児童の見守り運動の推進 ●青少年スポーツの振興

本会議を新しい議場で傍聴しませんか？

本会議はどなたでも傍聴できます。

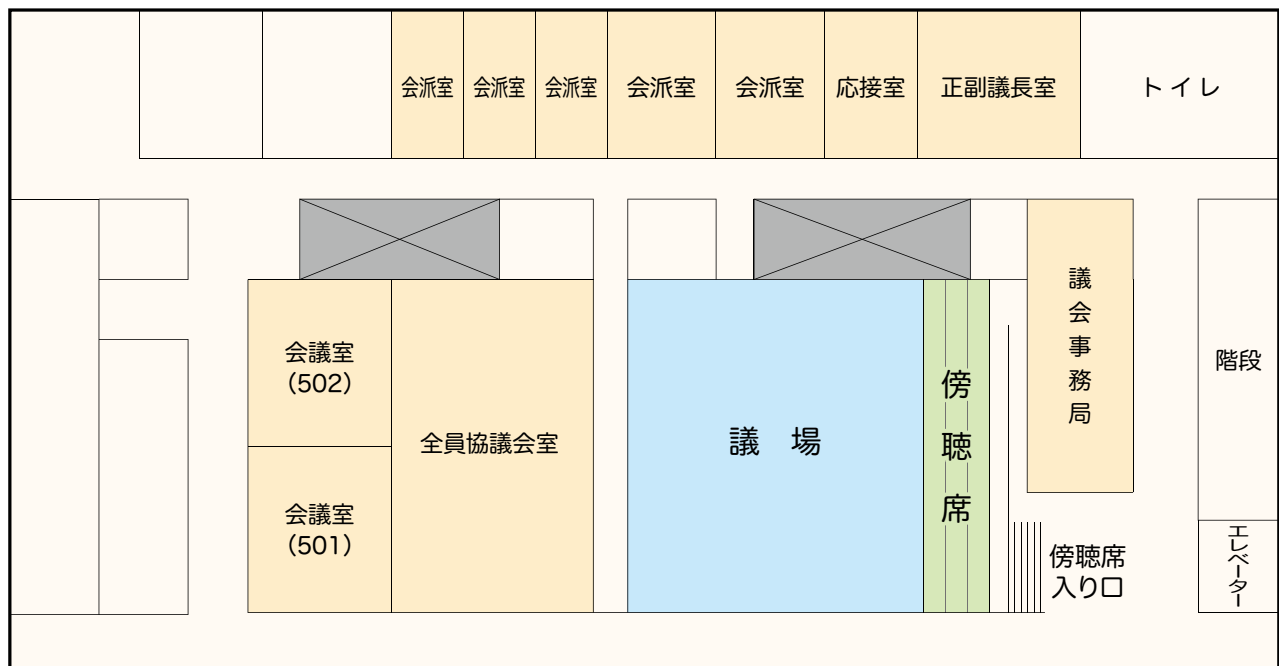
- ・傍聴を希望される方は、本会議開催日に、5階の議会事務局で傍聴の受付(住所・氏名記入)をしてください。
- ・傍聴券を受け取り議場にお入りください。
- ・本会議中の入退場は自由です。
- ・傍聴席の一般席は車いすスペース2席を含め44席、報道関係者席6席です。(先着順になります。)
- ・団体の傍聴を希望される場合は、あらかじめご連絡ください。



▲傍聴席



▲議場



磁気ループシステム

- ・音声が聴こえにくい方をサポートします。
- ・対応する補聴器をお持ちでない方には、受信機を先着順に10セット貸出しますのでお気軽に議会事務局にお申し出ください。



議場の電子投票システム

- ・今まで起立により賛成、反対の可否の採決をしてきましたが、6月議会からは、議員が手元の押しボタンを押して可否を採決するようになります。
- ・議場の両サイドにあるディスプレイに賛成反対が表示されます。

審 議 結 果

平成27年第1回（2月）臨時会

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第1号	工事請負契約の変更契約の締結について（観音寺市新庁舎建設工事（建築主体））	同 意
第2号	工事請負契約の変更契約の締結について（観音寺市新庁舎建設工事（機械設備））	//
第3号	専決処分の承認について（和解及び損害賠償の額の決定について）	承 認

平成27年第2回（3月）定例会

● 全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第4号	観音寺市附属機関設置条例の一部改正について	原案可決
第5号	観音寺市行政手続条例の一部改正について	//
第6号	観音寺市オプトーク通信施設条例の廃止について	//
第7号	観音寺市職員定数条例の一部改正について	//
第8号	観音寺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	//
第9号	観音寺市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	//
第10号	観音寺市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部改正について	//
第11号	観音寺市長及び副市長の給料の特例に関する条例の一部改正について	//
第12号	観音寺市教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の一部改正について	//
第13号	観音寺市職員の給与に関する条例の一部改正について	//
第14号	観音寺市職員の退職手当に関する条例の一部改正について	//
第15号	観音寺市税条例の一部改正について	//
第16号	観音寺市福祉年金条例の一部改正について	//
第17号	観音寺市保育の実施に関する条例の廃止について	//
第18号	観音寺市保育所条例の一部改正について	//
第19号	観音寺市子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の制定について	//
第20号	観音寺市大野原こどもセンター条例の一部改正について	//
第21号	観音寺市高齢者虐待防止地域連絡協議会設置条例の一部改正について	//
第23号	観音寺市地域包括支援センターの人員及び運営等の基準等に関する条例の制定について	//
第24号	観音寺市農業集落排水処理施設条例の一部改正について	//
第25号	観音寺市立学校条例の一部改正について	//
第26号	観音寺市大野原町域の市立小学校及び中学校の学校施設に関する使用料条例の一部改正について	//
第27号	観音寺市子どものいじめ防止条例の制定について	//
第28号	観音寺市立幼稚園保育料徴収条例の一部改正について	//
第29号	観音寺市立幼稚園預かり保育経費保護者負担金徴収条例の一部改正について	//
第30号	観音寺市放課後児童クラブ条例の一部改正について	//
第31号	観音寺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	//
第32号	観音寺市立大野原会館条例の一部改正について	//
第33号	観音寺市少年育成センター条例の一部改正について	//
第34号	観音寺市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について	//
第36号	字の区域の変更について	//
第37号	指定管理者の指定について（道の駅「とよはま」）	//
第38号	平成26年度観音寺市一般会計補正予算（第7号）	//
第39号	平成26年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	//
第40号	平成26年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計補正予算（第2号）	//
第41号	平成26年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	//
第42号	平成26年度観音寺市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	//
第44号	平成27年度観音寺市施設貸付事業特別会計予算	//
第45号	平成27年度観音寺市国民健康保険事業特別会計予算	//
第46号	平成27年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計予算	//
第47号	平成27年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計予算	//
第49号	平成27年度観音寺市航路事業特別会計予算	//
第50号	平成27年度観音寺市粟井財産区特別会計予算	//
第51号	平成27年度観音寺市粟井坂瀬山林特別会計予算	//
第52号	平成27年度観音寺市公共下水道事業特別会計予算	//
第53号	平成27年度観音寺市農業集落排水事業特別会計予算	//
第54号	平成27年度観音寺市水道事業会計予算	//
第55号	平成26年度観音寺市一般会計補正予算（第8号）	//
議提議案第2号	観音寺市議会委員会条例の一部改正について	//
第3号	観音寺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	//

● 賛否の分かれた議案

議 案 名 等	議 員 名																				議決結果
	豊浦	篠原	藤田	五味	友枝	井下	立石	伊丹	詫間	篠原	大久保	高橋	安藤	大賀	秋山	大平	井上	大矢	石山	安藤	
	孝幸	和代	均	仲亮	俊陽	尊義	隆男	準二	茂	重寿	照雄	康次	正三	忠敏	直昭	浩司	一夫	秀和	忠明		
	民政	民政	共産	立志	民政	民政	民政	民政	友志	社民	立志	立志	民政	民政	友志	友志	友志	公明	公明		
議案第22号	観音寺市介護保険条例の一部改正について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決
第35号	香川県広域水道事業体設立準備協議会の設置について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	〃
第43号	平成27年度観音寺市一般会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	〃
第48号	平成27年度観音寺市介護保険事業特別会計予算	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	〃
請願第1号	中国銀行旧観音寺支店の有効活用を求める請願	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	-	○	●	●	○	○	○	採 択
議提議案第1号	観音寺市議会基本条例の一部改正について	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○	-	○	○	○	○	○	○	原案可決

※ 議長は可否同数の場合のみ裁決権があります。 ※ ○…賛成 ●…反対



平成27年度 議会報告会



観音寺市議会

市民のみなさまの声を反映し、開かれた議会へ
新たな名称で今年も開催します。

市民と議会のつどい

内容／平成27年度予算及び事業の報告、参加者の皆さまとの意見交換 など

5月13日(水) 19時～ 大野原中央公民館 (大野原支所 3階)

5月14日(木) 19時～ 豊浜中央公民館 (豊浜支所 隣)

5月15日(金) 19時～ 観音寺市役所 2階会議室 (新庁舎)

いずれの会場もご自由に参加できます。多くの皆さまのお越しをお待ちしております!

主催：観音寺市議会

お問い合わせ：議会事務局 TEL 23-3913

視察に来てくれました

◆平成27年2月18日
高知県須崎市
議会改革調査特別委員会……………10名
「議会基本条例について」

26日	22日	19日	18日	15、16日	8日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議(一般質問)	本会議

**6月定例会
の予定**

いよいよ市役所新庁舎が開庁します。
この議会だより「ミライエ」も観音寺の輝く未来のために市議会の動きをわかりやすくお伝えし、一人でも多くの市民の皆さまが手にとっていただけるよう内容も刷新しました。
よりよい観音寺市のために市議20名が議論し、行動し、頑張りま

編集後記

委員長 石山 秀和
副委員長 篠原 和代
篠原 重寿
大平 直昭
友枝 俊陽
五味 伸亮
藤田 均

**広聴
委員
会
報**



この議会だよりは環境にやさしい
植物油インキを使用しています。